



2022年6月13日

各 位

会 社 名 AGC株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 平井良典  
(コード番号 5201 東証プライム)  
問合せ先 広報・IR部長 小川知香子  
(TEL. 03-3218-5603)

### AGC「IR DAY 2022」の資料について

当社は、本日「IR DAY 2022」を開催致しました。

本日の説明資料は別添となります。

次回は6月16日(木)に開催予定です。

以上

# AGC IR DAY 2022

The AGC logo is displayed in a white rectangular box. It consists of the letters 'AGC' in a bold, blue, sans-serif font. A small red square is positioned between the 'A' and the 'G'.

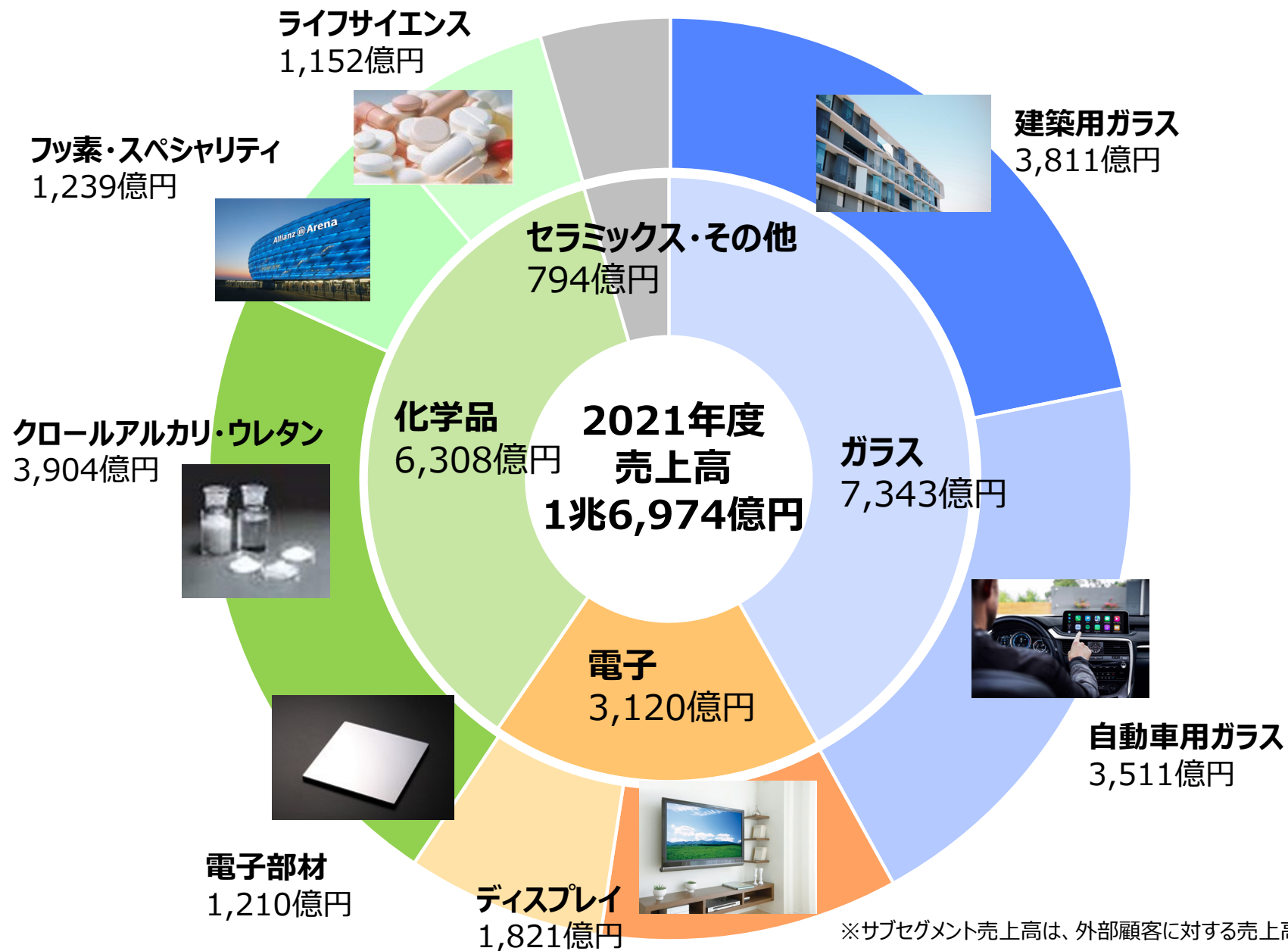
AGC株式会社  
2022年6月13,16日

Your Dreams, Our Challenge

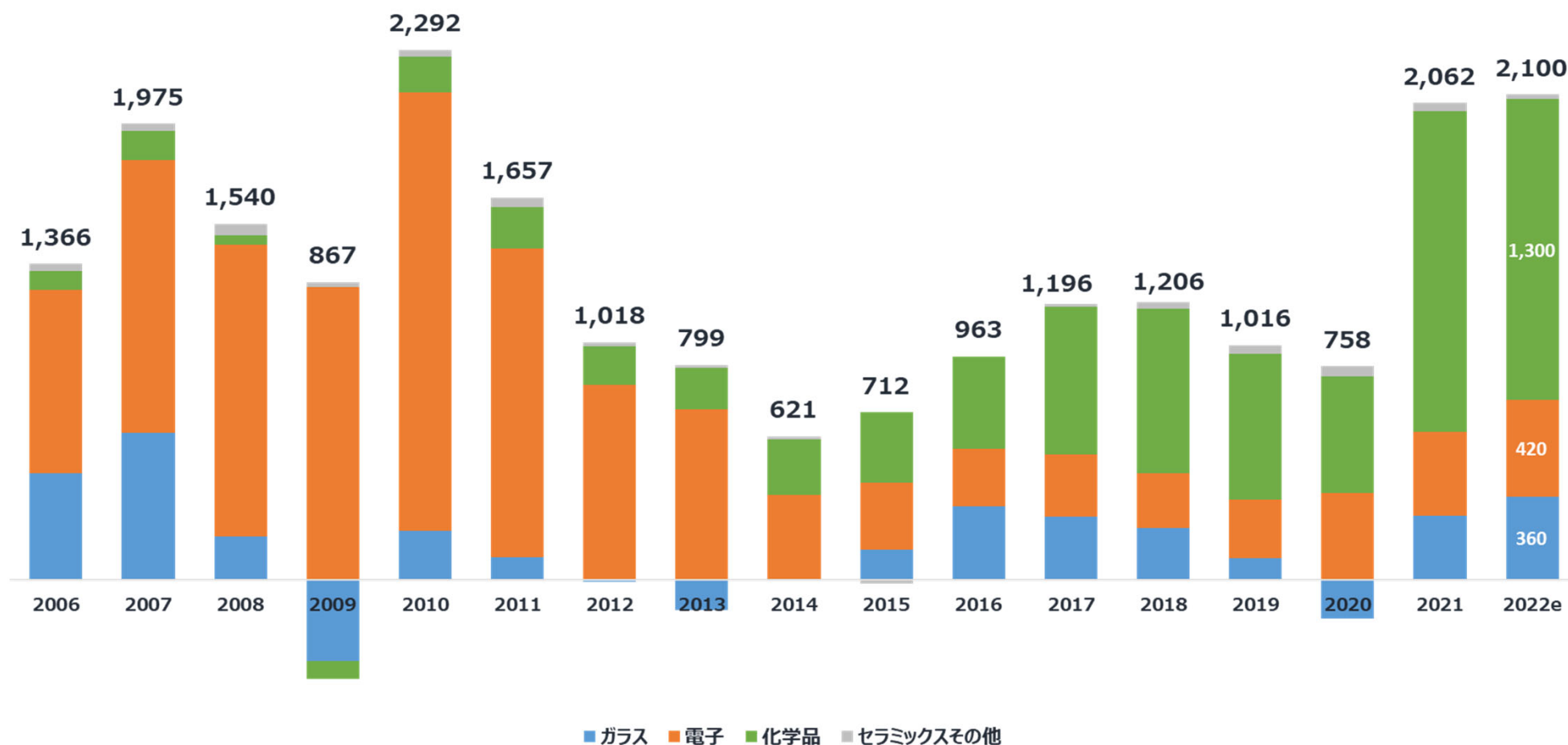
2030年のありたい姿実現に向けて

中期経営計画 **AGC-plus2023** について

参考資料



## セグメント別営業利益推移（億円）



# 2030年のありたい姿実現に向けて

## ■ 社会的価値と経済的価値の両立により成長

独自の素材・ソリューションの提供を通じて  
サステナブルな社会の実現に貢献するとともに  
継続的に成長・進化する  
エクセレントカンパニーでありたい

企業価値向上

社会的価値

5つの社会的価値  
の創出

サステナビリティ経営の推進

経済的価値

安定的に  
ROE **10%**以上

事業ポートフォリオ変革



- 両利きの経営の推進により、市況変動に強く、資産効率・成長性・炭素効率の高い事業ポートフォリオの構築を目指す





## 全社戦略

コア事業と戦略事業を両輪として、最適な事業ポートフォリオへの転換を図り、  
継続的に経済的・社会的価値を創出

### コア事業

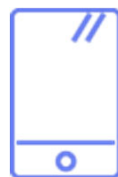
各事業の競争力を高め、強固で  
長期安定的な収益基盤を構築



建築用ガラス



自動車用ガラス  
(既存)



ディスプレイ



クローアルカリ・  
ウレタン



フッ素・スペシャリティ



セラミックス

### 戦略事業

高成長分野において、自社の強みを活かし、  
将来の柱となる高収益事業を創出・拡大



エレクトロニクス



ライフサイエンス

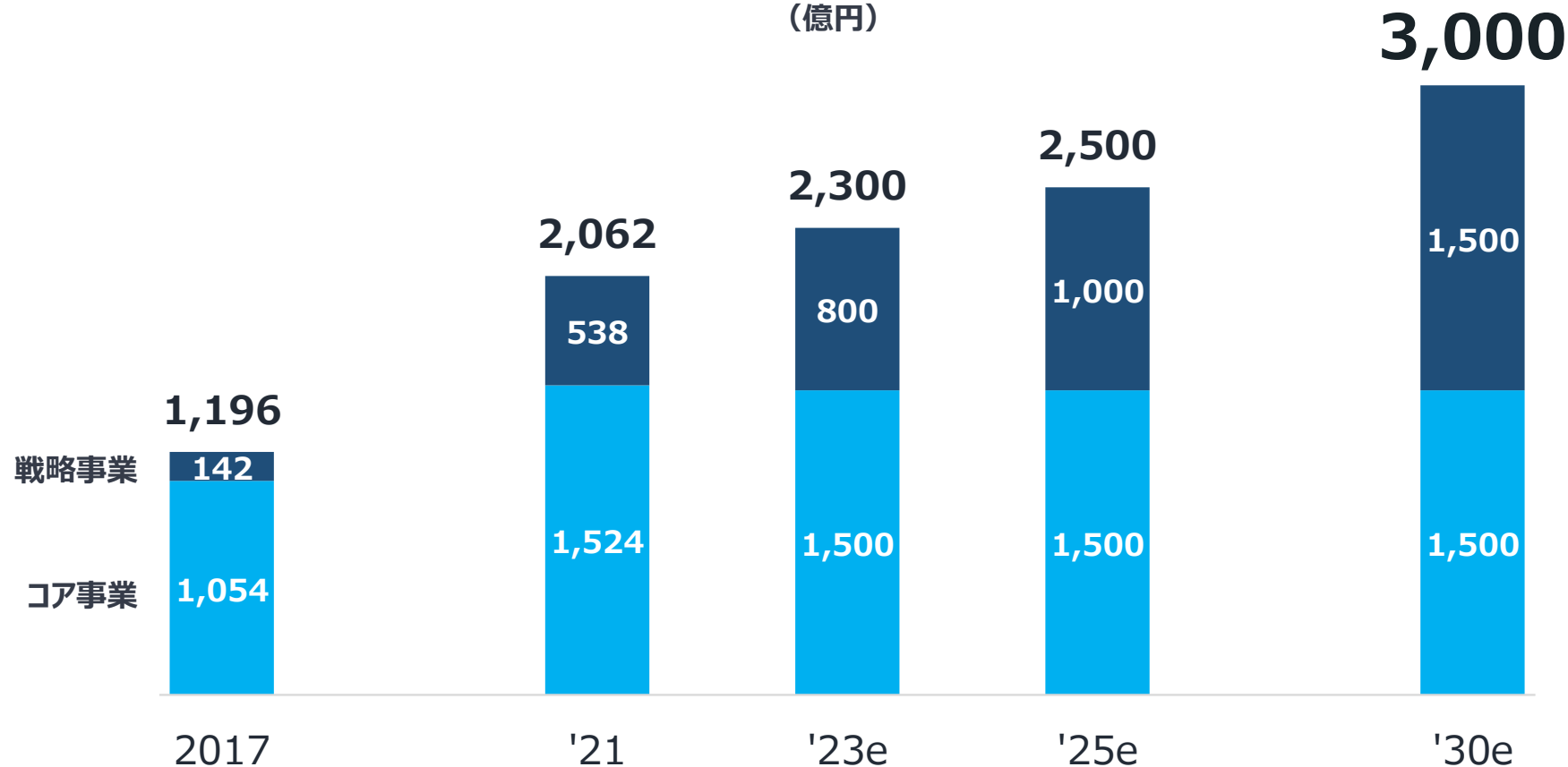


モビリティ

- コア事業を長期安定的な収益基盤に
- 戦略事業は引き続き伸長させ、2030年連結営業利益に占める割合を過半に

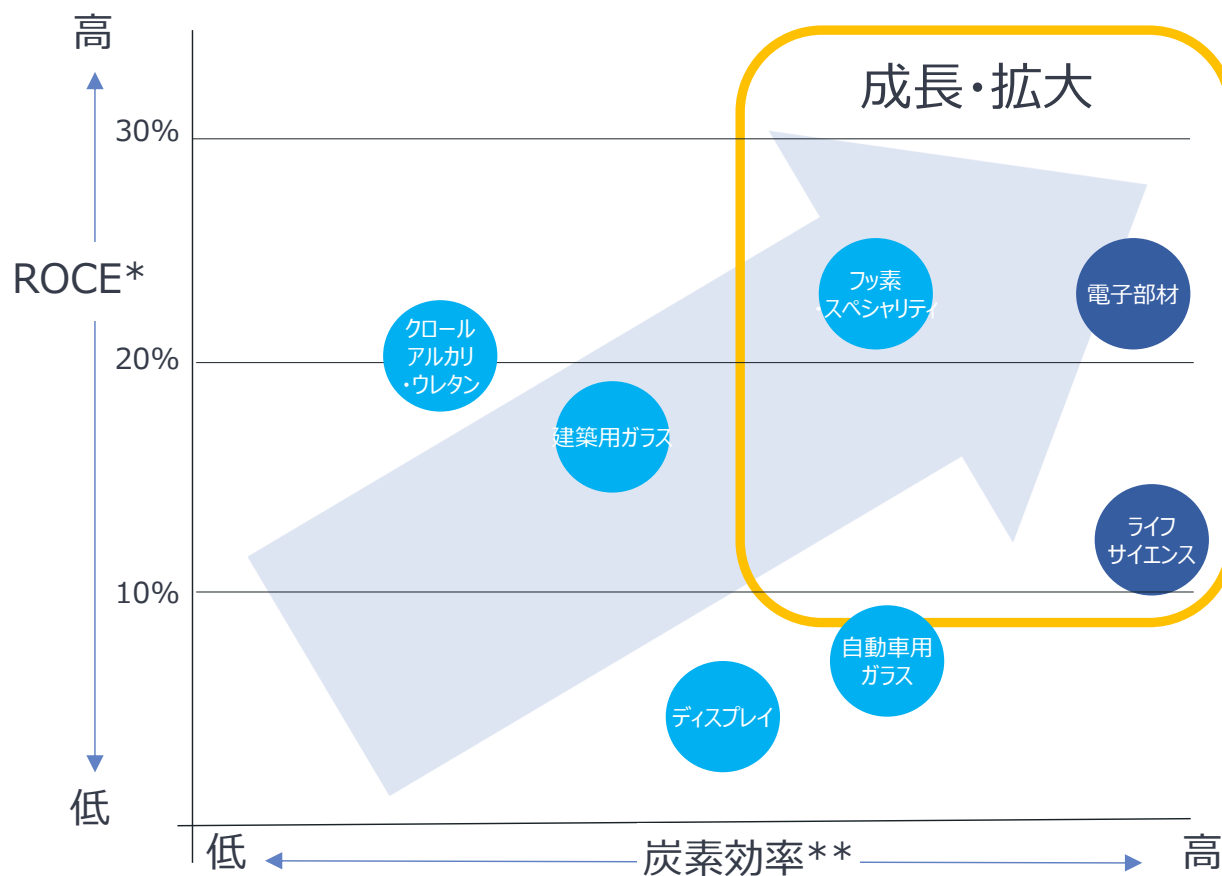
## 営業利益構成 推移

(億円)



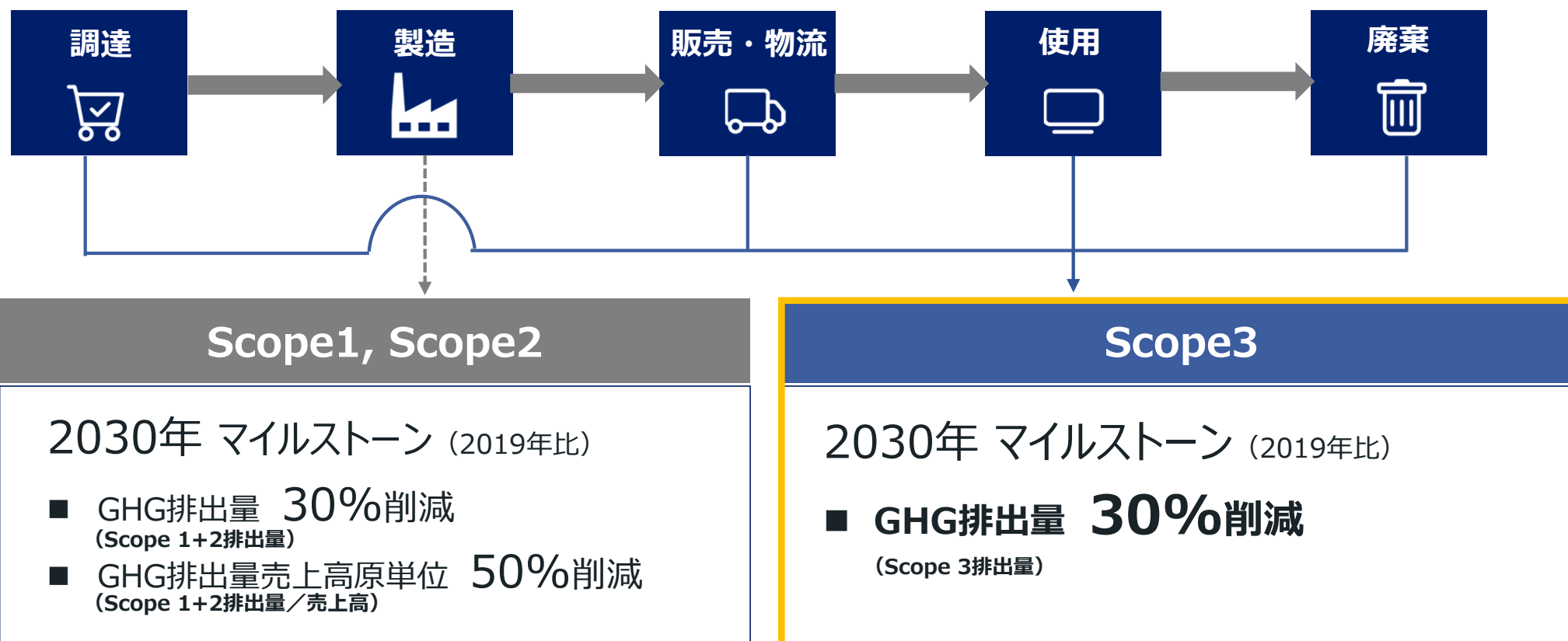
- 炭素効率、資産効率の高い戦略事業を拡大するとともにその他の事業の炭素効率・資産効率を高める

## 事業ポートフォリオの方向性



# ご参考：Scope3 マイルストーンを設定

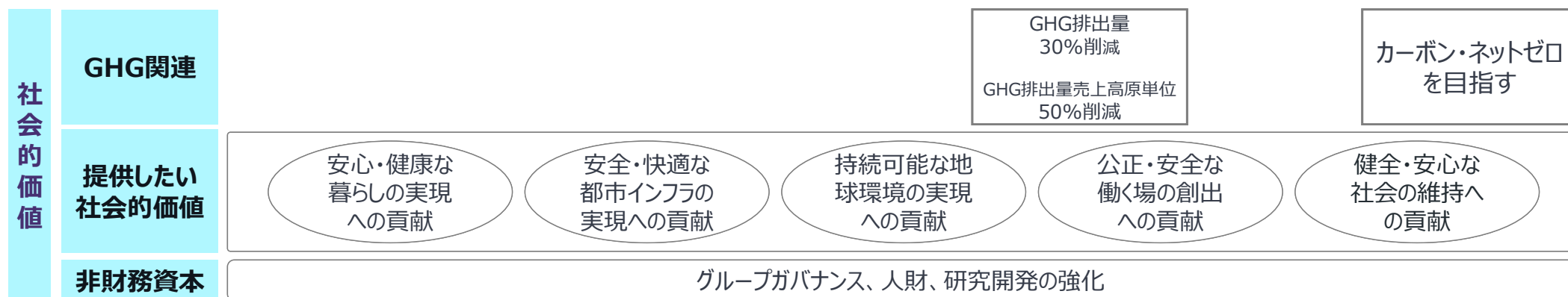
- **AGC-plus2023** において、2050年カーボンネットゼロ目標を設定
- 2030年マイルストーンとして、Scope1, 2目標に加え、新たにScope3削減目標を設定
- 地球温暖化係数が極めて低い次世代冷媒AMOLEAシリーズの普及注力や、サプライヤーエンゲージメント活動の強化などにより、2030年に30%削減(2019年比)を目指す



# 社会的価値と経済的価値を同時に実現し成長

## ■ ポートフォリオ変革とサステナビリティ経営の推進により実現

		2021年 (実績)	2023年	2025年	2030年 . . .	2050年
経済的価値	営業利益	2,062億円	2,300億円	2,500億円	3,000億円	
	戦略事業 営業利益	538億円	800億円	1,000億円	1,500億円	
	EBITDA*	3,729億円	4,330億円	4,900億円		
	ROE	10%	安定的に10%以上			
	D/E比率	0.41	0.5以下			



\* EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

# 中期経営計画 *AGC-plus2023* について

- 構造改革、事業拡大によるコア事業の収益拡大、戦略事業の伸長で、2023年中期経営目標を大幅に前倒し達成
- 2023年目標を大幅に上方修正

	FY2021実績	FY2023目標 2021.2時点	FY2023目標 (今回)
営業利益	2,062億円	1,600億円	2,300億円
ROE	10%	8%	10%
戦略事業 営業利益	538億円	700億円	800億円
D/E比率	0.41	0.5以下	0.5以下

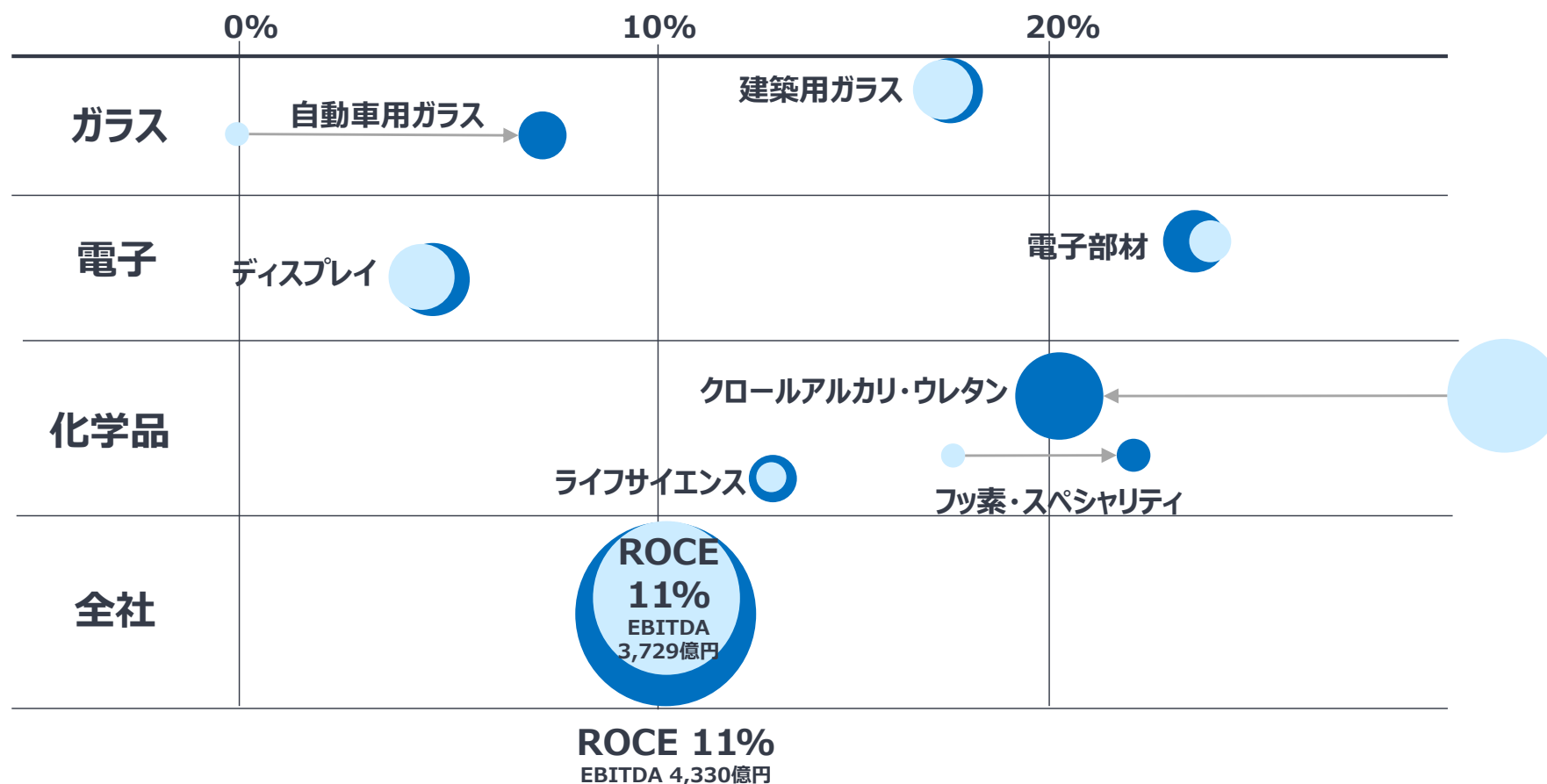
	事業	主要課題	方向性
戦略事業	エレクトロニクス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EUVマスクブランクスを始めとする高付加価値製品の拡大</li> <li>・継続的に新ビジネスを創出</li> </ul>	成長を更に加速
	ライフサイエンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイムリーな投資の実施により、事業を拡大</li> <li>・グローバル展開・技術対応力を強みに高い成長を</li> </ul>	
	モビリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CASEによる市場変化を見据え、事業機会を確実に捉える</li> <li>・中国で車載ディスプレイ用ガラス量産を開始し、収益貢献</li> </ul>	
コア事業	ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国市場の需要増に対応、長期安定的な事業基盤を構築</li> </ul>	前中計で設定した基本戦略に変更なし
	クロールアルカリ・ウレタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイ、インドネシアでの増設を通じ、東南アジアの事業基盤を一段と強化</li> </ul>	
	フッ素 ・スペシャリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高付加価値化と事業領域拡大で、グローバルニッチ市場の需要取り込み</li> <li>・環境課題を事業機会に変える</li> </ul>	構造改革を加速
	建築用ガラス 自動車用ガラス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業界再編を見据え構造改革を実施</li> <li>・投資を最小化、生産集約などにより資産効率を高める</li> <li>・生産性改善とコスト削減を着実に進め、収益性を改善、キャッシュ創出力を強化</li> </ul>	



# 各事業のROCEイメージ

- 全社ROCEを10%以上に維持
- EBITDA\*を約600億円（3,729億円→4,330億円）向上

ROCE(2021年実績 ● vs 2023年度見込み ●)




# AGCブランドステートメント：

易きになじまず難きにつく  
人を信ずる心が人を動かす  
世界に冠たる自社技術の確立を  
開発成功の鍵は使命感にあり

A G Cは、この創業の精神を礎に、  
お客様とゆるぎない信頼関係を築きながら、  
独自の素材とソリューションで、  
時代のトップランナー達を支えてきました。

私たちはこれからも、互いの知見や技術を掛け合わせ、  
人々の想いの先、夢の実現に挑んでいきます。

# Your Dreams, Our Challenge





Your Dreams, Our Challenge

**END**

**予測に関する注意事項：**

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権はAGC株式会社に帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。